私の一軒目のホストファミリーは、クアラルンプールの Serena Yeo 家でした。このホストファミリーは夫婦ふたりの家庭で、7月 18日から 21日までの 4日間、私は他県の YCE 派遣生と一緒にホームステイしました。





ドリアンはガソリンスタンドのような匂いで食感はアボカドのようで、今まで食べたことのない甘い味がしました。



ピンクモスクにも行きました。



三食とも外食で、これは朝ごはんです。 汁なしの うどんみたいなものでした。

二軒目のホストファミリーはクアラルンプールから飛行機で 1 時間のコタバルに住む Foo Chek Yee 家でした。この家には同級生の長女と一つ下の次女がいました。他に長男もいますが、長男はクアラルンプールの大学に通うため不在でした。期間は 7/21 から 8/1 までの 11 日間滞在しました。

ここでは主に日本人5人とフィンランド人2人のYCE派遣生と活動しました。



コタバルのマーケットです。食べ物をはじめとする 日用品まですべて売ってありました。



ケランタン川を船で遊覧。そこに浮かぶ市場にも行きました。



バティックというロウを 使った伝統工芸です。





寺院の仏像です。 とにかく大きいものばか りです。



姉妹が通う学校に行きました。



コタバルのライオンズメンバーとYCE派遣生とホストファミリー全員が集まり、海岸で食事しました。

三軒目のホストファミリーは再びクアラルンプールに戻り JOANNE CHEON GGAIK HOON 家でした。この家には13歳の長女と11歳の次男と5歳の次女がいました。期間 は8/1から8/16までの16日間滞在しました。このホストファミリーとはペナン島とマラ ッカにも連れて行ってもらいました。



クアラルンプールにあるセントラルマーケット。 お土産を買うところです。

ペナン島

世界遺産ジョージ教会 スカイビュー





マラッカ







ペナン島のジョージタウンにあるストリート アートです。



マラッカの歴史を知ることができる博物館





私がマレーシアで過ごした1ヶ月間はすべてが心に残る貴重な体験でした。

日本を離れて異国の地で、私は初めて伝えたいことが上手に伝えられないもどかしさを 感じました。

ホストファミリーの 3 軒は私のことを家族の一員として扱ってくださいました。最初は長いと思っていた 1 ヶ月は、とても短く感じました。そう思えたのも私がホームステイさせていただいたホストファミリーや一緒にYCE派遣生としてマレーシアに行った仲間のお陰だと思います。

このような貴重な経験をさせてくださいましたライオンズクラブの方々には本当にお世 話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。